

平成 21 年 9 月 18 日
大阪ウォーターフロント開発(株)広報チーム
〒552-0022 大阪市港区海岸通 1
TEL06-6576-5529 FAX06-6576-5551
(担当：松原、齋部、西村、田井、鈴木)

海遊館で初めて！

ふあふあクラゲ館に「エダアシクラゲ」を展示！！

大阪市港区の海遊館では、平成 21 年 9 月 19 日(土)から、館内 3 階「ふあふあクラゲ館」で、海遊館では初公開となる「エダアシクラゲ」約 40 匹を展示します。

「ふあふあクラゲ館」で展示する 33 種類目のクラゲとなります。

エダアシクラゲは日本各地の近海に生息し、春から初夏のころにかけて見られる傘の直径が 3mm 前後の小さく透明なクラゲです。触手はレースのように美しく、数本に枝分かれをしています。普段は海藻などにつかまって生活しほとんど泳ぐことはありません。今回展示するクラゲは、海遊館で繁殖した個体です。

海遊館では、お客様に少しでも多くのクラゲをご覧いただくために、通年展示をしているクラゲに加えて、珍しいクラゲや話題となっているクラゲなど、季節限定で随時追加展示しています。



エダアシクラゲ

1.【「エダアシクラゲ」の展示概要】

展示開始	平成 21 年 9 月 19 日(土)
場 所	海遊館 3 階「ふあふあクラゲ館」内
展示生物	エダアシクラゲ約 40 匹 生物の状態により、展示点数が変更になる場合があります。
料 金	無料(海遊館入館料に含む)
時 間	海遊館営業時間と同じ

2.【ふあふあクラゲ館】

平成 11 年 7 月 16 日に建設しました。床面積 289 m²の展示室に、水流、照明、音響を工夫した大小 12 基の水槽(総水量約 11t)を設置し、「透きとおった命の世界」をテーマに神秘的なクラゲの展示を行っています。館内の BGM には、クラゲ好きで有名なアーティスト「チチ松村」さんよりお借りした「ゴンチチ」の曲や、「アコースティックカフェ」のオリジナルサウンドを使用し、さらに雰囲気を高めています。

3.【今までに「ふあふあクラゲ館」で展示したクラゲ】

アカクラゲ、ミズクラゲ、ギヤマンクラゲ、ネクチクラゲ目の仲間、アマクサクラゲ、サカサクラゲ属の仲間、カブトクラゲ、アトランティックシーネットル、チョウクラゲ、カミクラゲ、キタユウレイクラゲ、タコクラゲ、オワンクラゲ、ドフラインクラゲ、

カギノテクラゲ属の仲間、フサウミコップ、パープルストライプトジェリー、サルシアクラゲ、ウリクラゲ、ハナガサクラゲ、ビゼンクラゲ、オキクラゲ、カギノテクラゲ、キタミズクラゲ、パシフィックシーネットル、ブラックシーネットル、スナイロクラゲ、ヤナギクラゲ、バブラージェリー、シロクラゲ、ユウレイクラゲ、エチゼンクラゲ（以上 32 種類）

（参考）【オウサマペンギンの赤ちゃんについて】

8月20日（木）、25日（火）に海遊館の「南極大陸」水槽で誕生したオウサマペンギンの赤ちゃん2羽ですが（8月27日報道資料提供済み）、その後スクスクと育っています。生まれた直後は親鳥のお腹の下に隠れていて、ご覧いただける機会が少なかったのですが、9月13日現在、8月20日生まれの赤ちゃんが体長約30cm 体重1,625g、25日生まれの赤ちゃんが体長約25cm、体重1,170gにまで育っており、愛らしい姿がご覧いただきやすくなっています。オウサマペンギンの赤ちゃんは生後1カ月で体重約2kg、2カ月で体重約6kgとどんどん成長するため、“赤ちゃんらしい”姿をご覧いただくには今が最も良い時期と思われるます。